

新千里東町
ホームページ
http://
e-senri.jp

新千里東町 ひがしおか

自治協議会・公民分館
校区福祉・防犯東丘
合同編集委員会発行
編集責任者
柳原 一之
発行部数 4,750部

282年ぶりの、大阪での「金環日食」 東丘小学校では

撮影：十河校長先生



朝7時に校庭をオープンして観測を。

前日から望遠鏡をセッティングし、準備万端でと考えていたのですが、前の日は曇りで太陽の姿をとらえることはできませんでした。

当日5月21日、雲は多かったのですが、晴れ間もある天候。6時20分ごろ自宅を出発し、中央環状線にかかった頃、欠けた太陽を目にしました。学校に到着し、先生がたにも手伝っていただいて観測準備が整いました。天気予報では金環日食の前後は雲が多くて見られるかなと不安でしたが、金環日食の時には、丁度雲がきれて、写真のような金環日食の様子を撮ることができました。その後、ぞくぞくと子どもたちが登校して来ました。多くの子どもたちがカメラのシャッターを切って太陽の写真を撮り、結果は1000枚にも及びました。子どもたちも天体写真が簡単に取れることを体感できたと思います。みなさんの良い思い出になりました。



大阪で前回観測されたのは、1730年7月15日。実に江戸時代の享保で、暴れん坊將軍吉宗の時代でした。大阪では次回、2312年4月8日です。今は世界も狭くなっています。この秋11月14日には皆既日食がオーストラリア北部で見られるのです。また、今回のような金環日食は来年の5月10日にニューギニア島にいれば、300年待たなくても見る事ができるのです。日食を見るためにニューギニア島にいくかどうかは別にして、金環日食を見るチャンスはよくあります。

今年8月14日には、9年ぶりに金星食が見られます。

明け方(2時44分から3時38分)の細い月に金星がかくされるという現象がおきます。天体の中でひととき明るい月と金星が主役の天体ショーです。肉眼でも楽しめると思います。

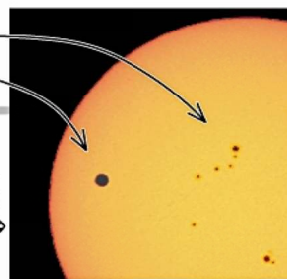
なんとなく早朝から期待でざわめいた東町でした



東町公園では、それぞれのスタイルで日食の始まりを待っていました。

6月6日には、太陽面を金星が横切るという現象が起きました。ちょうど当日は東丘小学校の創立記念の日でした。金環日食のときと同じ方法で写真を撮ってみました。撮影：十河校長先生→金星は黒点より大きく、黒く見えるのがわかります。

黒点
金星



今回は幸いにして、7時から校庭をあけることが実現しました。これは、PTA生活指導委員さん、防犯委員会、見守り隊の皆さんが、早朝より通学路の安全を確認していただいた結果だと感謝申し上げます。

東丘小学校校長 十河秀敏

ある奥さまは「鍋ぶた?」を持って、その影を映したら、小さな穴が全て太陽の欠けた姿に…。

※東丘小学校での観測や天体の記事は、東丘小学校・十河校長先生にお書きいただきました。

住んでみたい、住んで良かった、これからも住み続けたい東町

福祉の広場

本年献血活動千里中央駅にて実施(5月19日)



平成24年度東丘校区福祉委員会総会、5月13日に開催。安井会長は新たに発足した地域自治協議会と連携を密にしたい、福祉委員、特に若い人の参加を期待すると挨拶しました。福祉委員会は、役員・常任委員12人、民生・児童委員13人に加え各団体・自治会の代表28人、一般のボランティア福祉委員40人で構成されます。この構成が他にない自慢です。福祉委員会は毎回こうした多くの委員の熱心な議論で盛り上がりま

東丘小学校の車椅子体験学習 (5月23日)



今年から会場を千里中央駅阪急バス案内所前の広場に変更。行き交う人に声をかけ、93人に協力頂きました。東丘小で実施していた以前の2倍以上でした。400cc採血62人、200cc採血11人。未来の協力者にもチラシを配って献血の大切さをアピールする場



東丘小3年生と5年生が車椅子の安全な取扱い方について体験学習しました。3年生は校舎内の廊下やトイレを、5年生は校外の一般通路を、乗る人、押す人交代しながら走行。さまざまなバリアに気付いたようです。

ひとり暮らし老人の会八千代クラブバス旅行 (6月1日)



今年は天候に恵まれて京都を訪問。梅小路機関区ではトロッコ列車に乗車、短い旅を楽しみました。機関区のエントランスで全員の元気な笑顔をパチリ。次いで六盛で食事の後、広大な京都植物園を散策しました。

東丘小学校のクリーンタイム活動 (6月18日)



東丘小4年生による東町の道路清掃(クリーンタイム)活動に福祉委員会とみまもり隊が参加しました。児童たちは普段の通学コースに分かれ、たばこの吸い殻、空き缶などゴミを分別しながら約1時間かけて拾い集めました。「吸い殻がいっぱいあるネ」、付き添いの福祉委員は、大人のマナーの低さを指摘されたようで苦しいがーい1日でした。

公民分館

濱口梧陵記念館 「稲むらの火の館」

和歌山・湯浅方面 社会見学 曇り空6月2日(土)参加者総勢41名

稲むらの火の館では、2本の3D映画で、地震と津波への備えについてと、濱口梧陵について学んだ後、館長のガイダンスを受けました。安政の大地震当日、津波から逃げ遅れた住民の避難の道標となるよう、当時貴重な資源であった稲むら（刈り取った稲わらを積み上げたもの）に火をつけたというエピソードだけでなく、その後、雇用確保や被災者の自立を促す意味まで考え築堤事業を行っ

たこと、住民の教育のため、私財を投じて学校を設立したことなど、濱口梧陵のリーダーシップとマネジメント力についても知ることができました。この後、梧陵の時代の築堤から今に続く広村堤防に移動し、語り部ボラン

ティアの方のお話を聞きました。実はこの社会見学に「東町に住んでいて津波の被害にあうとは考えにくいけれど、勉強のために見学しておこう」というような気持ちで参加していました。しかし、



えるためにも、まず知ることが大切」というお話に、はっとさせられました。実際に海を前にした場所で、堤防に腰かけながらお話を聞くことで、より印象に残った気がします。会席料理の昼食の後、湯浅醤油を見学。和歌山マリーナシティへ移動し、黒潮市場で買い物を楽しんだ後、予定より少し早い午後4時40分頃、東町に戻りました。快晴とはいきませんでした。雨だったのは帰路の車

中と自宅に戻った後でした。お天気にも助けられ、充実した一日を過ごすことができました。参加者の中で、1946年の昭和南海地震を広村で経験された方や、東日本大震災の被災地でボランティアをされている方や、そういった方々のお話を車

中でうかがうことができたことも、大変貴重な経験でした。お世話になった皆さま、参加者の皆さま、ありがとうございました。

東丘公民分館 岩谷

春の講座 食の不安を改善する

昨年か

らの引続き「食」を開催(5月12・19・26日):講師(食生活アドバイザー)稗田和子

1日目“1950年代～現在までの食の不安について”私達が便利さと引き換えてしまった食の不安、約15種類について体への影響を勉強。一番の関心事の放射線についての話もありました。2日目“安全な食材を選ぶ為の基礎知識と選び方”特に食品表示での「食品添加物」「遺伝子組み換え」「アレルギー物質」「栄養表示」などの見方。避けたい添加物の情報も配布されました。3日目“家庭での除毒について”普段の調理で出来るちょっとしたポイントを素材毎に、下ごしらえ毎にわかりやすく説明。何気なくやっていることの意味も再確認ができました。まとめとして、昔から行われている、味をよくする為の下ごしらえでのほんのひと手間が、有害物質の除毒に効果があること。世界から注目されている和食が、有害物質をやっつけ、活性酸素の害を減らす食事であること。日々の積み重ねが、自分や大事な家族の食生活の安心を守ってくれるということが実感できた。次代を担う子供達の為にも、東丘公民分館の次回講座は“食の大切さ”を行う予定です。



子ども教室

5月30日(水)

外国の人と遊

ぼう「アメリカジョージア州アトランタからこんにちは」アメリカ独立時の13州のひとつです。州都アトランタはコカコーラ発祥の地で、博物館には60種類もの



コカコーラがあるそうです。南部の中心地で、多くの企業があります。気候は大阪と似ていて、四季もはっきりしているそうです。子どもの遊びも日本とよく似た遊びをし、皆で楽しく過ごしました。5月12日(土)

理科実験教室「火(炎)」熱心にノートを取りつつ実験している子どもが増えてきました。科学好きな子どもが増えてくると良いなと思っています。

新千里東町地域自治協議会が豊中市の地域自治組織の第1号として認定を取得 みんなで支え、みんなで育む地域づくりにあなたも参加しましょう

みなさまのご参加お待ちしております！ 豊中市の地域自治組織として正式に指定されました。これにより、市との交渉や協議などの窓口として活動することを期待されています。この協議会での今年の活動は既存の5事業と新規の3事業です。既存事業のひとつである「夏祭り実行員会」は活動に入りました。具体的な3つの小委員会に別れ、みなさまの参加応募をこの号でも掲載しています。

継承する事業

① 東町会館運営事業

- 会館管理：貸室及び使用料収納事務、清掃
- 貸室：1階洋室 2階洋室1・2、和室

② 東丘コミュニティルーム運営事業

- 東丘コミュニティルーム管理
- アダプトロード清掃活動（毎月1回）

③ 東丘小学校芝生化事業

- 校庭芝生の維持管理
- 校庭芝生を利用したイベント

④ 夏祭り盆踊り大会事業

○夏祭り盆踊り大会の実施

平成24年8月18日（土）雨天順延19日（日）

実行委員長 河野希望

全理事が、会場設営、模擬店、イベントなどの小委員会に参加します。一般の方の参加協力と呼び掛けています。地域デビューのきっかけにもなる楽しい事業です。

⑤ 東町新春交換会事業

- 東町新春交換会開催
- 平成25年1月開催

新規の3事業については下記の部門です。それぞれの部門でこれからの東町の将来像に向かってスタートします。具体的な活動日程や場所などは広報や掲示板に順次、掲載掲示しますので自由にご出席ください。

新規事業

⑥ 情報発信・共有事業

- 広報誌の発行
- 協議会ホームページ（作成・逐次更新）
- 地域情報ボランティアセンター
- インターネット基盤強化（東町会館など）

⑦ 地域自治推進事業

- 協議会設立記念イベント（1回）
- 千里ニュータウン50周年記念イベント
- 活動拠点のあり方検討
- 地域づくり活動計画策定検討
 - ・ラウンドテーブル/フォーラム（年3回）
 - ・まち歩き（年1回）
 - ・セミナー（年1回）
- 自治会連携活動検討
- 安全安心事業検討
- 防犯検討
- 生涯学習検討

⑧ 防災事業

- 防災講座
- 防災イベント
- 避難路確認まち歩き
- 地域危機管理検討
- 自治会内と地域連携の危機管理



東丘小学校を訪ねて

地域に
開かれた学校として

東丘小学校に出入りする地域の団体やサークル、ボランティアの数は30数団体。自治協議会を始め趣味の会まで様々な活動拠点となっている。



東丘小学校の児童生徒数

1年生	72人	3学級
2年生	73人	3学級
3年生	55人	2学級
4年生	92人	3学級
5年生	67人	2学級
6年生	45人	2学級
合計	404人	15学級

平成24年5月1日現在



この「ひがしおか新聞」も学校の一角を借りたコミュニティルームで20数人のボランティアが集まって編集・印刷し東町全戸に配布している。



私は中学校の教員でしたので、小学校の校長になり、いかに小学校が地域との連携がなされているかということを感じています。ことに東丘小学校では、芝生や子ども教室など地域の皆さんが参画していただいて成り立っていると強く感じています。校庭には芝生があり、休み時間には、子どもたちの笑顔が広がっています。この芝生一つをとっても地域の支援がなくては、維持管理ができません。また、直接的にもコミュニティルームがあり、地域の人々がやってきて活用されています。そのほか、大根パーティ、新入生歓迎会（焼き肉パーティ）、校区での車いす体験、クリーンタイムなど地域の皆さんとともに活動しています。

このように地域の参画が、学校には不可欠です。

子どもたちが通っている学校として、地域の人々の生涯教育の場としての学校として、さらには地域の人たちの集まる場として学校が担う役割が期待されているのだらうとおもいます。



学校の授業では、地域の福祉・ボランティアの方々と協力合って、障がい者をサポートする体験実習を、また自分達の通学路の清掃と一緒にやっている。

私は、一般にコミュニティは、寺院、神社などを中心に形成され、広がっていることが多いのではないかと考えています。しかし、東町にはそれに当たるものがなく、その役割をも担っているのが、学校ではないかと考えます。

それゆえ、夏祭りも学校を会場に展開されると考えています。

学校の運営を、コミュニティでということがクローズアップされすぎている感のある、国が進めるコミュニティスクールとは違った形で、学校を中心とするコミュニティがはぐくまれ、学校を起点とするネットワークが広がっていく、そんな地域の「東丘版コミュニティスクール」を考えていきたいと思います。 東丘小学校校長 十河秀敏



子ども教室に関わる人々は人生経験が豊富で多種多彩。街で知ることの少ない自然の営み話から、宇宙に思いを馳せた化学実験まで、夢を膨らませる話が聞ける。



子ども達の父親が集い「ダディーズ」の会が新入生歓迎会、季節に合わせたイベント交流会などで年4回友達つくりをバックアップしている。



夏祭り盆踊り大会の応援者大募集



五年 中原文佳



五年 尾崎美鈴



四年 國枝和都

このほかにも描いてくれた夏祭りポスターは、自治協議会の掲示板に貼ってあるので見てね

お手伝いいただくみなさんの参加をお待ちします！

①おみこし巡行 ②幸運の女神による抽選
③ワタナベフラワーによるロックバンド演奏そして八鼓の出演、などなど盛り沢山の企画がされています。お手伝い頂ける方、自分でできること、やりたいこと、時間は余りないがという老若男女のみなさんご希望をお聞きし、そしてあなたにできることをお願いします。

お手伝い頂くことはたくさんたくさんあります。

そして、みなさんの、みなさんによる、みなさんの夏祭りにしましょう！
あなたの応募お待ちしております！
東町の夏は大いに盛り上がりましょう！
応募先は夏祭り・盆踊り実行委員会

事務局 武藤 正治

連絡先 携帯090-8210-2498

メール m-haru@gaia.eonet.ne.jp



「盆踊り」を盛り上げましょう

今年も夏祭りに向け、「盆踊り」の練習を行います。今年から始めようという方、しばらくぶりの方、運動不足の方、どなたでも大歓迎です。一緒に夏祭りを盛り上げましょう。

《練習日》 7月3日(火)～8月7日(火)
毎週火曜日(6回)の午後7時半～

《練習場所》 近隣センター 広場

《練習曲》 千里音頭・炭坑節・江州音頭、
河内音頭、ドンパン節 など

《参加予定》 セルシー納涼祭
東町夏祭り



3・3ひろば の3周年

「3・3ひろば」は7月で3周年を迎えます。月に2回だけのオープンですが、毎回40～50名が集まって下さる。手芸コーナーは、作品づくりを楽しむ人の笑顔がいっぱい。各テーブルではみんなおしゃべりに夢中である。どうぞ「3・3ひろば」に足を運んで、ストレス解消をしてください！

お待ちしております！！

毎月第2水曜日と第4金曜日 午後1時～4時
開催：7月11日(水)3周年記念 27日(金)
8月8日(水)24日(金) 9月12日(水)28日(金)



「近頃は子どもに声をかけると変質者と間違われる」??
声かけ挨拶運動を進めている防犯ですが、そんな声を聞くと声かけもためらいます。でも、東町ではみんなで挨拶・声かけいたしましょう。子ども達はすぐに顔を覚えてくれるはず。

地域の子どもは 地域で守る



下校時、個々に見守り隊が立ち、あいさつを交わすなどももちろんPTAさんも参加で子ども達との交流をしながら7年目を迎えて、日々見守りを行っています。 「地域の子どもは地域で守る」との意識を持って、見守り活動を行うことが、地域の人たちの絆をより強固にし、子どもだけでなく、地域の全ての人々が安全で安心に暮らせるまちづ

くりにつながることを願って・・・特定の人に負担が集中しないよう、誰でも気軽に見守り活動に参加できるように活動の輪を拡げていくことが課題です。

皆様のご参加ご協力を宜しくお願いいたします。
最後に見守り隊の皆様、日々見守り活動ご苦労様です。
東丘児童みまもり隊長 坂上喜代子

《見守り隊紹介・その2》 ◆ 「おかえり」と「ただいま」でつなぐ安心感



①お住まいは? ②見守り歴 ③参加のきっかけ、感想などおききました。



川端 雅章さん

①都市機構
②7年目
③子どもが好きなのと健康のために始めました。



和田 彪さん

①ジオメゾン
②7年目
③子ども達の元気な声に励まされ、がんばっています。



上田 浩さん

①桜ヶ丘
②6年目
③福祉からスタート。子ども達から声をかけられることが多く、それが励みになります。



西 史欽さん

①東町3-3
②7年目
③防犯役員としてスタート。中学生になっても挨拶してくれる子がいて嬉しい。



守口 昇一さん

①あかしや
②5年目
③福祉からスタート。子ども達の笑顔の挨拶が嬉しく、見守りをやってよかったと思っています。



神田 孝子さん

①ガーデンヒルズ
②7年目
③子どもが好きなので、自分出来るボランティアだと思いはじめました。



丸山 勲さん

①都市機構
②今年度から
③見守り隊募集のビラを見て何かできたらと参加。(隊員が手薄地域と聞き、自治会が独自の募集ビラで呼びかけました)



王 静さん

私達も地域の見守り隊とともに



松本 幸義さん

◆教育委員会
児童生徒支援チームの一員として、主にニュータウンと新田地区の小中学校区の見守りを行っています。



村田 義明さん

◆学校警備員
今年度から東丘小学校の警備をすることになりました。子ども達を元気で明るく見守り、警備したいと思います。ファイトと笑顔。

◆東町
緑のタスキでみんなが防犯
小学校内に入る時、地域活動の方は緑のタスキが必要です。校内だけでなく、地域内でも緑のタスキ着用運動を進めています。緑をつけて、防犯地域をアピールしましょう。

東町の7月・8月の行事・催しのお知らせ

福祉	子育てサロン つくしんぼ	第3火曜日 午前10時～12時	7月17日 8月21日	会費 100円	東町会館	幼児を遊ばせながら、保護者どうしが交流する場です。
	ふれあいサロン	第1火曜日 午後1時～3時	7月3日 8月7日	会費 100円	東町会館	手芸をしたり、歌ったり、お喋りをして楽しく過ごす。
	福祉なんでも相談	毎週火曜日 午前10時～12時	7月3, 10, 17, 24, 31 8月7, 21, 28日		東町会館 管理人室	専用電話 06-6834-9448 higashiokasodan@gmail.com
東丘子ども教室	子ども囲碁教室	第1第3水曜日 午後3時～4時半	7月4、18日 8月はお休み	放課後子どもの居場所所プラン」として実施されています。東丘校区の小学生と保護者・地域の皆さんも参加できます。		
	理科実験教室	第2土曜日 定員30名	7月14日午前10時～ 8月はお休み	葉脈のしおりを作ろう		
	科学で遊ぼう	日程変更 定員50名	7月27日金曜日午後1時30分～ 8月はお休み	「水ロケットを飛ばそう」		
	グリーンマップを完成しよう	第2水曜日 午後3時～	7月11日 8月はお休み	木の楽しい勉強と名札付け		
	土と親しむ	第4水曜日 午後1時30分～	7月25日 8月はお休み			
	宿泊カレーパーティー	申し込みが必要です	7月28日土曜日～29日日曜日 詳しくはポスターにて掲示します			
地域活動	健康教室	7月3日（火） 午後2時～3時	東町会館	テーマ：やってみよう 頭の体操 認知症は予防できる？ 健康づくり推進委員会		
	地域自治協議会 第4回理事会	7月15日（日） 午前10時～	東町会館	会議は全て公開を原則としています。協議会メンバー（住民）は誰でも会議を傍聴できます。		
	夏の地域防犯 合同パトロール	7月27日（金） 8月3日（金） 10日（金）	集合：午後7時50分 場所：新千里東郵便局並びの元交番前	親子での参加も大歓迎です		
	夏祭り盆踊り大会	8月18日（土） 午後5時～9時	東丘小学校・校庭	当日雨天の場合は翌日曜日に順延、各ご家庭に抽選券付きのチラシ案内をお届けします。		
	地域自治協議会 第5回理事会	8月	東町会館	定例理事会の日（原則第3日曜日）が夏祭りの予備日と重なるため未定です。		
	3・3広場	毎月第2水曜日 第4金曜日	3の3集会所 午後1時～4時	7月11日（水）3周年記念 27日（金） 8月8日（水） 24日（金） 9月12日（水） 28日（金）		
	アダプトロード 清掃	7月22日（日） 8月26日（日）	午前9時 ～10時	集合場所 東丘小学校	「こぼれび通り」「もみじ橋通り」に分かれて清掃します。お子さんも一緒に参加しましょう。東丘小学校の芝生の手入れもあります。	
予告	敬老の集い	9月15日（土） 午後0時30分～3時	東丘小学校 体育館	福祉委員会主催 65歳以上の招待者以外の方も多数ご参加ください。		
	ふれあい運動会	10月14日（日） 午前9時～午後3時	東丘小学校 校庭	公民分館主催 年齢に関係なく、どなたでも参加できるたくさんの種目があります。		
	文化祭	11月3日（土）午後2時～5時 11月4日（日）午前10時～午後3時	公民分館主催 会場：東丘小学校 作品展示（体育館） グランドゴルフ（校庭・11月4日）			

千里ニュータウンまちびらき50周年

「タイムスリップ展・千里をまるごと楽しもう実行部会」
「市民フォーラム・明日へ続く光の道フェスタ実行部会」
「フェスティバル実行部会」「広報・情報発信部会」

市民が主体となって上記のイベントを開催するため、企画・運営に携わっていただく実行メンバーを募集しています。学生の方のご参加も歓迎！
何かに熱中したい方・・ご興味のある方はぜひご連絡ください！

千里ニュータウンまちびらき50 年事業実行委員会

〒565-0862 大阪府吹田市津雲台1-1-D1-210

E-mail: senri50th@gmail.com Fax: 06-7172-9102



6月24日、公募していた千里ニュータウンまちびらき50年シンボルマークがきました。

「ひがしまち案内」訂正
2ページ「メゾン千里」の建設年
「誤」(1981年)⇒「正」1971年
訂正の上、お詫びします。